

第13回 NLSセミナー

参加無料
申込制

医療イノベーションを (バイオ医薬品、ワクチン、バイオマーカー診断薬 等) 推進する产学連携

10月3日 月
13:00~17:00

Zoomウェビナーによる
オンライン配信

セミナー会場：NIC館3階 大会議室

司会：ナノライフシステム研究所 湯川 博 特任教授

13:00~13:10 〈開会挨拶〉
ナノライフシステム研究所 村上 裕 所長
メディカル・デバイス産業振興協議会 筒井 康弘 幹事長
株式会社東海メディカルプロダクツ 代表取締役社長

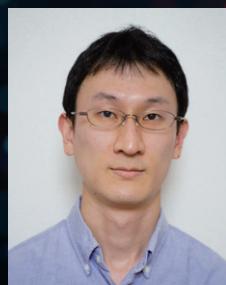


森 哲也 様



高昌 さほ 様

13:10~13:50 「はかれるから前進できる。
光を用いた様々な分析技術で医療イノベーションに貢献」
森 哲也 様
株式会社堀場製作所 分析・計測開発本部 科学事業戦略室
Business Developmentチーム チームリーダー



白井 健太郎 様



平谷 治之 様

13:50~14:30 「“あつらいいな”をカタチにする製品開発と薬事の責務」
高昌(たかじょう)さほ 様
小林製薬株式会社 中央研究所 医薬開発部
申請薬事第一グループ グループ長(課長)

14:30~14:40 〈休憩〉

14:40~15:20 「個別化医療を実現する次世代の先端工学技術」
白井 健太郎 様
シスメックス株式会社 中央研究所 先端工学研究グループ 主任研究員

15:20~16:00 「高砂電気工業の成長戦略」
平谷 治之 様
高砂電気工業株式会社 未来創造カンパニー 代表取締役社長

16:00~16:10 〈休憩〉

16:10~16:50 〈パネルディスカッション〉 4社+湯川 博 特任教授

16:50~17:00 〈閉会挨拶〉 ナノライフシステム研究所 清中 茂樹 副所長

お申込みは
こちらのQRコードから



第13回 NLSセミナー

医療イノベーションを(バイオ医薬品、ワクチン、バイオマーカー診断薬 等)推進する产学連携

<プロフィール>



もり てつや
森 哲也 様

(株式会社堀場製作所 分析・計測開発本部 科学事業戦略室
Business Developmentチーム チームリーダー)

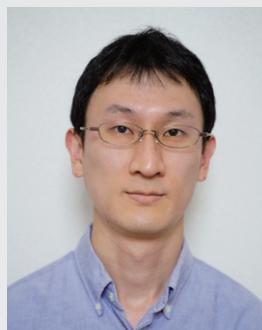
2006年 京都大学大学院理学研究科修士課程修了、2010年 東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了、博士(学術)。同年、株式会社堀場製作所に入社。主に粒子径分布測定装置の研究・開発に従事し、その後に営業・販売促進にも取り組んだ。現在は大学・企業の実験室や製造現場で使われる分析装置の開発・製造・販売する科学セグメントのグローバルでの事業戦略に従事。測定対象の試料を分析装置にあわせるのではなく、はかりたい状態ではかかることができる製品の開発・普及に取り組んでいる。



たかじょう
高昌 さほ 様

(小林製薬株式会社 中央研究所 医薬開発部 申請薬事第一グループ グループ長(課長))

2000年お茶の水女子大学 人間文化研究科 修士課程を修了し小林製薬へ入社。研究開発部門にて、洗眼薬『アイボン』や点眼薬『アイボントローリ目薬』などの眼科用薬の他、『サカムケア』などの皮膚外用薬、女性保健薬『命の母』などの一般用医薬品の開発に従事。2013年からは、さらなる開発力強化を目指して、製品開発工程における申請薬事業務に特化した部署の立ち上げに取り組み、現在は、医薬品、医薬部外品、化粧品、医療機器の開発における薬事設計・新規申請・審査を担う部署を率いている。



しらい けんたろう
白井 健太郎 様

(シスメックス株式会社 中央研究所 先端工学研究グループ 主任研究員)

東京大学応用化学科および同大学院工学系研究科にてマイクロ・ナノ工学を用いた一細胞・一分子極限分析について研究し、2014年に博士(工学)を取得。シスメックス株式会社入社後、中央研究所にて次世代の診断技術の研究開発に取り組み、2022年より現職。マイクロ・ナノ工学分野の先端技術を医療・診断に応用し価値創出することを目指して、主に超高感度タンパク質分析や希少細胞の一細胞分析技術の研究開発を製薬企業、医療機関と共同で実施。コロナ禍では大手重工業メーカーと共同で自動PCR検査ロボットシステムの開発に従事。趣味は楽器演奏と登山。



ひらたい はるゆき
平谷 治之 様

(高砂電気工業株式会社 未来創造カンパニー 代表取締役社長)

高度管理医療機器の製造販売の会社に2018年9月まで27年半在籍。R&D、経営企画、マーケティング、新規事業、海外営業、学術戦略、フランス現地法人社長などを経験。この間、東京女子医科大学・医用工学施設、研究生、マサチューセッツ工科大学・物理学教室、客員研究員などアカデミアとしての経験も積む。2018年10月より高砂電気工業に移り、ちょうど4年が経過。事業部長、取締役を経て2020年10月より代表取締役社長。主に、海外市場開拓、新規事業創出、新製品開発、経営人材育成などを中心に実施している。経営学修士、工学博士。